

**SOFTWARE.
HARDWARE.
COMPLETE.**



適切なプロジェクトの計画と実行 - 簡単でリーズナブルなソリューション

Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ
管理ソリューション

ORACLE®

あらゆるプロジェクトと
プログラムを予算内で
予定どおりに遂行します



プロジェクトとプログラムを成功に導くには、最大のビジネス価値を生み出す適切なプロジェクトを選択する必要があります。また、規模の大小にかかわらず、プロジェクトの計画、管理、制御を効果的におこなうことも重要な鍵となります。



プロジェクトやプログラムは、近年ますます複雑になってきています。先の見えない経済状況により、チームには新たな圧力が加わり、プログラムを適切に実行しなくてはならないという重圧が大きくなっています。各企業は、市場の変動と変化の激しいビジネス・ニーズに迅速に対応するための取組みに余念がありません。経営陣はプロジェクトの可視性改善を求め、分散したチームにおいては日常的に連携と調整が可能な体制と、プロジェクト・ライフ・サイクル全体を通じて変更滞りなく対応する能力を確保することが急務となっています。

そうした現状にあって、プロジェクト・マネジャーやプログラム・マネジャーは、プロジェクトのスケジュールと予算を維持するためにはなくてはならない、プロジェクトに関する洞察を得るためのツールを必要としています。また、ほかの部門や別の場所のプロジェクトやプログラムのリソースを統合し、プロジェクトの成功を確実なものとする能力も必要です。

オラクルのPrimaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションによって、プロジェクトを主体としたビジネスを展開している組織は、小規模でシンプルなものから大規模で複雑なものまで、さまざまなプログラムやプロジェクトを適切に管理できます。Primaveraソリューションを使用すると、あらゆる関連情報に対するエンド・ツー・エンドの可視性をリアルタイムで得られるため、ポートフォリオ管理に関する意思決定が向上し、各業務を遂行するために十分なリソースと適切なスキルを備えたチーム・メンバーが揃っているかどうかを判断できるようになります。また、プロジェクトやプログラムに関連のあるリスクと利益の評価もサポートされます。つまり、変更を管理してプロジェクトを予算内で予定どおりに滞りなく完了させながら、意図していた品質と設計を実現するために必要となるプロジェクトの管理、連携、および制御の機能を手に入れられるのです。さらに、Primaveraの柔軟な統合機能があれば、企業全体における相互運用も簡単に実現できます。

データ：エンジニアリングおよび建設業界における上位100社のうち90社が、Primavera エンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを使用しています。



エンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューション

オラクルのPrimavera エンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションは、業界におけるリーダーシップと、統合されたテクノロジー・プラットフォームとを融合し、ユーザーのプロジェクトおよびプログラム管理ニーズに対応します。Primavera エンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションには、次の製品が含まれています。

- Primavera P6 Enterprise プロジェクト・ポートフォリオ管理
- Primavera P6 Professional Project Management
- Primavera ポートフォリオ管理
- Primavera Risk Analysis
- Primavera Contract Management
- Primavera アーンド・バリュー・マネジメント

優先順位付けから遂行までのプロジェクト・ポートフォリオの管理

プロジェクト・マネジャーとプログラム・マネジャーは、プロジェクトの選択、承認、および資金確保のため、高度に戦略的なアプローチを講じる必要があります。それにはまず、最良のプロジェクトを選択し、そのプロジェクトのライフ・サイクルを通じて効果的に管理することが求められます。しかし、適切なツールとプロセスがなければ、適切なプロジェクトを選択し、予算内で予定どおりに進めることは至難の業です。プロジェクトやプログラムを成功に導くには、次の機能が必要となります。

- 戦略目標と各組織のリスク許容度に基づくプロジェクトの優先順位付け
- 限られたリソースの最大限の活用
- 企業内外にわたる連携の確立による協調状況の改善
- 複数のサプライヤーおよび下請業者が関与する大規模なプログラムの管理
- チームの生産性向上とプロジェクト遂行の迅速化
- 適切な製品の効果的なタイミングでの市場投入
- ガバナンスおよびアカウンタビリティの改善と規制要件への対応
- 操業停止などを伴う負荷の大きい短期的なプロジェクトに関する管理
- 建設プロジェクトに関するクレームの回避と防止措置

プロジェクトを成功へと導くPrimaveraのサポート

Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションは、プロジェクトとプログラムを戦略と予測に基づいて計画することで、成功のための最高の機会をつかめるように支援します。Primaveraを使用することで、まず、リスク調整後の収益が最高となるプロジェクトおよびプログラム・ポートフォリオの選択が可能となります。導入すべき適切なプログラムやプロジェクトを特定した後は、コスト、スケジュール、およびリソースに関する要件すべてを正確に予測できます。その後、状況が変化した場合には、プロジェクトの組合せを容易に調整できます。また、プロジェクトに応じて適切な人員が配置されるように調整し、高価値のプロジェクトにもっとも適したチームを特定することもできます。さらに、Primaveraの柔軟な設計により、それぞれの組織やプロジェクト・チームにおけるさまざまなロール、機能、およびスキル・レベルの必要性に応じたアプリケーションのカスタマイズや拡張が可能になります。

加えて、規模や複雑さを問わず、さまざまなプロジェクトを管理できる単一のソリューション・プラットフォームにより、技術投資に対する利益率が継続的かつ確実に保証されるというメリットもあります。

「リスクを把握する力と計上された予算での業務遂行能力について確信が持てるようになったのは、オラクルのPrimavera Risk Analysisのおかげです」

Petrofac Limited、企業リスク管理責任者、Paul Green

予算内かつ予定どおりのプロジェクトの遂行

個々のプロジェクトのあらゆる側面について常に把握することは、大部分の企業にとってきわめて困難な課題です。しかし、Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを導入することで、多くのプロジェクトを抱える企業でも、プロジェクトまたはプログラムをライフ・サイクル全体を通じて最初から最後まで効果的に管理、実行し、成功のために必要な制御力を獲得できます。

Primaveraソリューションを活用すると、プロセスを合理化し、効率を改善すると同時に、各プロジェクトをより迅速かつ低コストで遂行しながら、さらに高い品質を実現できます。強力かつ堅牢でありながらも、導入が簡単で使いやすいアプリケーションにより、プロジェクト・チームやプログラム・チームの生産性を改善できます。また、時と場所、さらには部門を問わないリアルタイムのセキュアなコラボレーション機能を利用することで、各チームが作業を適切に調整し、より賢明な意思決定をおこなえるようになります。

プロジェクトの遂行時には、Primaveraソリューションを使用することで、特にプロジェクトおよびプログラム環境の変更に関連して生じる、プロジェクトに潜むさまざまなレベルの複雑さへの対応が可能となります。また、プロジェクトの状況をリアルタイムで把握できるため、プロジェクトの変更による影響を評価し、それに対して戦略的な対応を取ることもできます。このソリューションでは、予想外のリスクに備えて計画を作成し、リスクの軽減を図るためのサポートも提供されています。さらに、クライアントによる変更指示の管理とパフォーマンスの監視が可能となるため、重要なリソースとスキルに対する需要の変動を継続的に管理できます。

多数のプロジェクトを抱える業界に対応

オラクルでは、多くのプロジェクトを抱える業界のミッション・クリティカルな要件に焦点を合わせた、クラス最高レベルのプロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを提供しています。具体的には、次のような業界に対応しています。

- エンジニアリング・建設
- 航空宇宙・防衛
- 公益事業
- 石油・ガス
- 工業製品製造
- 公共機関
- 金融サービス
- 化学

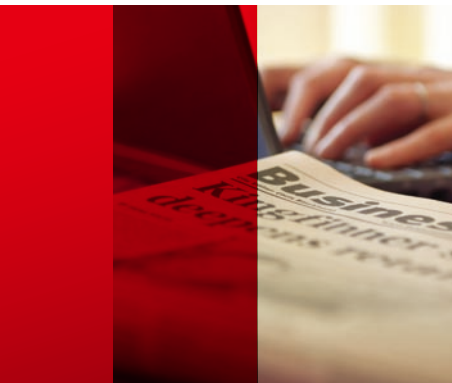
プロジェクト中心の業務領域に最適なソリューション

オラクルのプロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションは、以下をはじめとするプロジェクトを中心とした業務をおこなっている企業にも適しています。

- 建設プログラム管理
- 資本資産の管理
- ソフトウェア・システムの開発と配置
- 企業投資ポートフォリオ管理
- リソースの生産性およびキャパシティ計画
- 製品の設計、製造、および導入プログラムの管理

「当社では、おもなプロジェクトの計画をオラクルのPrimaveraソリューションを使用しておこなうことができ、高い効果をあげています。特にリソースとリスクの管理においては、遅れが生じれば大きな損失につながるため、オラクルのPrimaveraソリューションはなくてはならない存在となっています」

AVANCIS GmbH & Co. KG、プラント設計および実行担当ゼネラル・プロジェクト・リーダー、Dr. Jörg Baumbach



事例： AVANCIS GmbH & Co. KG

ニセレン化銅インジウム薄膜太陽電池の連続生産を初めて開始した会社であるAVANCISでは、自社の主要プラント建設プロジェクトにおける効率の改善と関連リスクの軽減を図る必要に迫られていました。

AVANCISでは、Primavera P6 Enterprise Project Portfolio ManagementとPrimavera Risk Analysisを導入することで、以下を実現しました。

- ・適切なリスク管理方針の導入による、プロジェクト遂行の遅れやリソース不足などの関連リスクの軽減
- ・プロジェクト計画手法の改善とスケジュール遵守の徹底
- ・主要プロジェクトの管理における正確性の向上

最善のプロジェクト・ポートフォリオの構築

Primaveraソリューションを活用すると、プロセスを合理化し、効率を改善すると同時に、各プロジェクトをより迅速かつ低コストで遂行しながら、さらに高い品質を実現できます。強力かつ堅牢でありながらも、導入が簡単で使いやすいアプリケーションにより、プロジェクト・チームやプログラム・チームの生産性を改善できます。また、時と場所、さらには部門を問わないリアルタイムのセキュアなコラボレーション機能を利用することで、各チームが作業を適切に調整し、より賢明な意思決定をおこなえるようになります。

プロジェクトの実現可能性の検討

適切なプログラムとプロジェクトを選択するには、豊富な機能と使いやすさの両方を備えた調査ツールが必要です。Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションには、検討中のプログラムとプロジェクトのあらゆる側面を評価するための機能が用意されています。これにより、コストに関するエラーの影響や、コストや時期にかかわって発生する不測の事態による影響など、おもなリスク要因を特定できます。また、特に積極的なスケジュールを組むことで生じる影響を理解するために必要な情報も提供されます。Primaveraでは、リソースの需要、スケジュール、資金確保、およびキャッシュ・フローに関する評価がサポートされています。このソリューションはまた、高い柔軟性と拡張性を備えているため、検討対象のプロジェクトやプログラムの数、規模、範囲、複雑さなどがどれほど増しても対応が可能です。

最大の価値を生み出すプロジェクトの選択

プロジェクトとプログラムに対する投資利益率を最大化するには、徹底的な分析をおこなったうえで、プロジェクトとプログラムを慎重に選択する必要があります。Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションは、適切なプロジェクトに焦点を絞り込み、組織における目標とより大局的な市場力学に合わせてプロジェクト・ポートフォリオを調整するために役立ちます。そのため、Primaveraを導入することで、各パイプライン内でもっとも価値のあるプロジェクトを正確に特定し、財務上の考慮事項、リスク許容度、スケジュール、およびリソースの制約などに基づいてプロジェクトとプログラムの優先順位付けを実行できます。最終的には、Primaveraにより、プロジェクトとプログラムの投資利益率を最大化できます。

「オラクルのPrimaveraアプリケーションを導入したことで、社内通信プロセスを改善するとともに、多数のスプレッドシートを、あらゆるプロジェクト情報がまとめられた使いやすい単一のデータベースに置き換えることができました」

Delaware Department of Transportation、建設可能性レビュー担当エンジニア、Robert Perine

エンド・ツー・エンドの可視性による 意思決定の改善

企業の多くは、チーム・メンバーや経営陣が適切なプロジェクトとプログラムを決定できるようにサポートするための、統合されたテクノロジー・インフラストラクチャと強力なアプリケーションを十分に備えていないのが実情です。信頼のおける情報と適切なツールを利用できるようにすることで、プロジェクト・マネージャーやプログラム・マネージャーは、予算内で予定どおりにプロジェクトを遂行できるようになります。

技術的障壁を見通す洞察力の確保

プロジェクト・チームやプログラム・マネージャーは、多くの場合、プロジェクトの状態を適切に評価し、戦略的にプロジェクトとプログラムを決定するために必要な実用的な情報を得ようと懸命になっています。しかし実際には、企業全体にわたる異種システムに散らばった断片化した情報に頼らざるを得ない状況にあります。Primaveraの統合されたソリューション・セットと分析ツールでは、計画と管理を適切におこなうために必要なプログラムとプロジェクトに関する詳細情報と合わせて、エンド・ツー・エンドの可視性と透明性が提供されます。また、Primaveraは高い柔軟性を備えているうえ、オープンな業界標準を基盤として構築されているため、財務管理アプリケーションや人事管理アプリケーションなどのほかのエンタープライズ・ソフトウェアとの統合も簡単です。

意思決定の改善を支える情報力の強化

Primaveraソリューションを使用すると、あらゆるプロジェクトに関する包括的な情報をリアルタイムで表示できるため、プロジェクトに関する理解を深め、積極的な意思決定をおこなえるようになります。また、Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションには、企業におけるプロジェクトの情報が一元化されたりポジトリが含まれています。そのため、財務管理アプリケーションなどのほかのシステムと統合した場合でも、あらゆるプロジェクトに対する統一されたデータソースを参照できます。パーソナライズされたダッシュボードでは、プロジェクト・ポートフォリオに関する洞察やロールベースの分析を利用して、社内外のプロジェクト・スタッフを追跡し、生産性を最大化できます。また、Primaveraでは、プロジェクトおよびプログラムのキャッシュ・フローの追跡と計画達成状況の監視における透明性も確保されています。プロジェクトの完了日と見積もりに対するコストを正確に予測するツールにより、プロジェクトのライフ・サイクルを通じて戦略的な調整をおこない、顧客に対するコミットメントの提示と遵守を確実に実現することもできます。さらには、利害関係者や規制機関に対して状況と価値についての現実的なレポートを提示するためのツールとベストプラクティスも利用できます。



事例 : Delaware Department of Transportation

Delaware Department of Transportationでは、ワークフローの改善、プロセスの合理化、プロジェクト関連の通信の改善、プロジェクトに関する可視性の強化を必要としていました。

オラクルのPrimaveraアプリケーションを導入することで、次のことを実現しました。

- 多数のスプレッドシートの撤廃、プロセスの合理化、情報の正確性の改善
- プロジェクトの可視性、生産性、および期限内プロジェクト完了率の向上
- プロジェクトの計画および予測の改善、政府による実績評価の向上、追加資金の確保

データ: 15の米国連邦機関のうち12の機関が、Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを使用しています。

データ: 航空宇宙・防衛業界の上位10社の請負業者のうち9社が、Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを使用しています。

「オラクルのPrimaveraアプリケーションによって、エンタープライズ・プロジェクト管理システムの導入が容易になりました。(中略)おかげで、プロジェクト・エコシステム間の透明性が高まり、一貫したプロジェクト・プロセスを繰り返しながら、実行を速めることができるようになりました」

Las Vegas Valley Water District、
上級土木技師、**Gopal Veeramachaneni**

事例：

Las Vegas Valley Water District

ラスベガス渓谷に水を供給しているLas Vegas Valley Water Districtでは、多くのプロジェクトに関する通信の改善とアカウントビリティの強化を図る必要がありました。

Las Vegas Valley Water Districtでは、オラクルのPrimavera P6 Enterprise Project Portfolio Management と Primavera Contract Management の導入により、以下を実現しました。

- ・ 参加者および利害関係者すべてに対する統一されたプロジェクト情報の提供
- ・ 顧客に対する会計上のアカウントビリティの強化
- ・ 生産性の向上と、リソース需要および関連コストの削減

リアルタイム・コラボレーションの実現

規模の大小を問わず、あらゆるプロジェクトを成功に導き、最高品質の成果を実現するためには、ローカル・チームとグローバル・チームの両方が同じように連携する必要があります。業務担当者が情報に簡単にアクセスできないことや、情報そのものが存在しないことも少なくありませんが、そうした状況にあっても、担当チームと経営陣は、目標の達成とプロジェクトの成功について完全に責任を負うことになります。

生産性改善を阻む障害の克服

プロジェクト・チームや全体的なプログラムにおいてローカルとグローバルの両面で効果的に連携を図る手段が欠けている場合は、プロジェクトに問題が発生し、生産性も低下することになります。また、チームでは標準を満たしていない通信チャンネルやレポート・チャンネルでの業務を強いられ、結果としてプロジェクトを予定どおりに進めることができず、満足のいく成果を実現できなくなる可能性もあります。多くの場合、各グループは、スタンドアロン・システムを使用し、孤立した状態で業務をおこなっているか、非効率的なプロジェクト・システムに頼るほかない状況に陥っています。Primaveraソリューションは、このような生産性向上の障害となっている要因をプロジェクト・チームやプログラム・チームが克服できるようにサポートします。

チーム間の連携関係の構築

Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを使用すると、担当者個人の洞察力改善、チームの生産性向上、およびプロジェクトの成功のために必要な、柔軟性の高いエンド・ツー・エンドのコミュニケーションを実現できます。バリュー・チェーン全体のローカル・チームとグローバル・チームの間で利用できるリアルタイムでのコラボレーション機能によって、プロジェクトに携わる人すべてが同じページを参照するため、分散したチームやアウトソーシングしたチームを含めたリソース全体の管理が改善されます。経営陣はプログラムに関与しているあらゆるリソースにスケジュールや予算の変更を伝えることができ、チームの側でも強力なフィードバック・メカニズムを利用してプログラムに取り組めるようになります。この結果、財務およびパフォーマンスに関するリスクが軽減され、クライアントの満足度も高くなります。また、連携状況が改善されることで、生産性の向上を図ると同時に、プロジェクトのスケジュールと予算に従いながらも、プロジェクトの進行を速めることができます。

「オラクルのPrimaveraアプリケーションのおかげで、契約管理における効率性と予測性を手に入れたうえ、計画にしたがって業務を進め、スケジュール上のおもな目標のすべてを達成できました」

Hill International, Inc.、プロジェクト管理システムおよび開発担当バイス・プレジデント、Shawn Pressley

変化の激しい時流に応じた機敏性の確保

あらゆる規模のプロジェクトやプログラムにおいて、変更は避けることのできない要素です。しかし、クライアントのニーズやプロジェクトの変更に効果的に対応するためのツールやプロセスがなければ、プロジェクトに問題が生じ、コストは増加してしまいます。逆に、適切な機能やプロセスを備えていれば、プロジェクトで予想外の変動要素や変更が発生しても迅速かつ戦略的に対応できます。

状況の変化への対応

プロジェクト環境の動的な性質を考慮すると、プログラム・マネジャーやプロジェクト・マネジャーは、どのプロジェクトにも内在する不確実性を理解しておく必要があります。しかしながら、プロジェクトのライフ・サイクルで変更が発生した場合に経営陣が不意を突かれてしまうという事態は少なくありません。このような状況の原因としては、適切に定義されていない変更管理プロセス、プロジェクトに関する可視性不足、および適切な分析ツールの不備などが考えられます。また、経営陣が変更に対応するための環境が整っていなければ、無駄な欠品、予算超過、プロジェクトの遅れ、クライアントの満足度低下などの問題に直面することになります。しかし、Primaveraを導入すれば、効果的な変更管理プロセスを実現し、変化に適切に対処するためになくてはならない、プロジェクトに関する高い洞察力を得ることができます。

プロジェクト・ライフ・サイクル全体を通じた変更管理

変化に直面しても、Primaveraソリューションがあれば、その高い柔軟性を利用し、進化する顧客ニーズや市場における需要の変動に遅れることなく対応できます。どのような変更にも対応できるようにプロジェクト計画を簡単に調整できるだけでなく、おこなった調整の影響を即座に評価することも可能です。また、Primaveraソリューションを使用することで、プロジェクトやプログラムの可視性が強化され、重要な問題や変化するニーズを的確に把握できるようになります。こうして得た情報により、チーム・メンバー間のアカウントビリティの強化が促進され、変更管理プロセスにリソースを割り当てる能力が向上します。このように、リスクの軽減を図りながらも、予算、プロジェクト範囲、クライアントのニーズなどについての避けることのできない変更に対応できます。さらに、リアルタイムのキー・パフォーマンス・インディケーター、各種メトリック、財務データなどを活用した詳細な分析機能と事前警告機能を利用できるため、コストやスケジュールの超過とその結果として生じる契約違反のリスクを軽減することも可能となります。



事例： Hill International

米国で8番目に大きい建設管理企業であるHill Internationalは、複雑なプロジェクト管理の問題に直面しており、特に4億USドルに及ぶComcast Centerの建設プロジェクトへの対応に苦慮していました。経営陣は、設計レビュー、文書管理、コストの見積もり、およびスケジュールの作成を実行し、最終的に予算内で予定どおりにプロジェクトを完了させる必要に迫られていました。

オラクルのPrimavera P6 Enterprise Project Portfolio Management、Primavera Contract Management、およびPrimavera Risk Analysisを導入したことで、Hill Internationalでは、以下を実現しました。

- コストの追跡と、変更の指示や予測に関する洞察力の獲得
- スケジュールについての共通する問題の特定と迅速な修正
- プロジェクト・スケジュールの管理と徹底
- 変更の解決、期日どおりの支払い、クレームの回避

データ: 上位15の公益事業組織のうち13の組織がPrimaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを使用しています。

データ: 石油・ガス業界の上位10社すべてが、Primaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを使用しています。

変革の促進

Oracle Consulting

Oracle Consultingは、各企業におけるOracle Applicationsとテクノロジーの配置を成功させることに焦点を絞ったサービスです。お客様がオラクルとの信頼に基づく長期にわたるパートナーシップからメリットを得て、それぞれの事業目標を達成できるように支援していくというオラクルのコミットメントを果たすため、エキスパートによるサポートを提供しています。

Oracle Support

Oracle Supportは、お客様の事業面と技術面での目標への取組みをサポートする、業界有数のサポート組織です。世界レベルのサポート提供に向けたオラクルの取組みは、優れたサポート実績と業界からの評価を勝ち得てきた長い歴史により実証されています。Oracle Supportでは、より高いIT効率、業務およびインフラストラクチャに関する優れた管理とサポートによって、お客様のビジネス躍進を支えます。

Oracle Training

Oracle Universityのコースでは、学習方法を柔軟に選択できるようにするため、さまざまな形式でトレーニングを提供しています。世界各地で開かれている教室での講義に加え、ライブ形式でのインタラクティブなオンライン・コース、各自のペースで進められる学習コース、学習者自身のサイトでのクラス、および個別にカスタマイズされたトレーニングなども用意しています。

適切なプロジェクトの円滑な遂行

Primaveraプロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを利用すると、プロジェクトを開始する前の段階で、有利な状態を確立できます。Primaveraソリューションは、導入も操作も簡単でありながら、プロジェクトやプログラムの優先順位についてのきわめて戦略的な判断を下すために必要な洞察力を提供します。Primaveraを導入することで、プロジェクトに関するリスクと利益を評価するためのツールを手に入れると同時に、最大のビジネス価値を生み出すプロジェクト・ポートフォリオを確信を持って構築できるようになります。また、プロジェクトやプログラム関連の活動に対してエンド・ツー・エンドの可視性が確保されるため、効率の改善と優れた成果の獲得につながる卓越した意思決定力を実現できます。チームを円滑に運営し、プロジェクトとプログラムの実績を維持するためには、リアルタイムのコラボレーション機能を活用できます。さらに、ビジネスに関する継続的な洞察とともに、高い柔軟性を備えたプロセスとシステムが提供されるため、変化に備えて計画を作成し、実際の変更に対効果的に対応していくうえで必要となる機敏性も確保できます。

最高レベルの包括性を備えたソリューションの選択

オラクルのPrimaveraエンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションは、プロジェクトを主体としたビジネスを展開している組織や、要求の厳しいプロジェクトおよびプログラム環境に対応した、業界でもっとも包括的なソリューションです。そのうえ、これらのソリューションは、オラクルのさまざまなエンタープライズ・アプリケーションだけでなく、ほかのベンダーのソリューションとも簡単に統合できる、高い柔軟性を備えています。緊密な統合と、プロジェクト、プログラム、そしてポートフォリオで使用できる単一のデータソースにより、ビジネスにおける連携不足、プロジェクトの実行とパフォーマンスに関する予測可能性の低さ、ビジネスに関する一貫性のない意思決定などにつながる断片化したプロセスの問題を解決できます。オラクルの実証済みのアプローチを利用することで、ビジネスプロセス、アプリケーション、そしてテクノロジーが統合されたエンド・ツー・エンドの環境を実現できます。オラクルの提供するプロジェクトとプログラム管理のベストプラクティスにより、高品質のプロジェクトを予定どおりに予算内で実施する能力を獲得できるのです。



お問い合わせ

オラクルの Primavera エンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションについて、詳しくは oracle.com/primavera を参照するか、+1.800.423.0245 でオラクルの担当者にお問い合わせください。

北米以外からのお問い合わせ
oracle.com/corporate/contact/global.html で、お近くのオラクル・オフィスの電話番号を確認してご連絡ください



適切なプロジェクトの計画と実行
- 簡単にリーズナブルなソリューション
Primavera エンタープライズ・プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューション

Oracle Corporation

Worldwide Headquarters

500 Oracle Parkway
Redwood Shores, CA
94065
U.S.A.

Worldwide Inquiries

Phone
+1.650.506.7000
+1.800.ORACLE1

Fax
+1.650.506.7200

oracle.com



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment

Copyright © 2010, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

日本オラクル株式会社

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-8 オラクル青山センター
oracle.com/jp

お問い合わせ窓口

ppminfo_jp@oracle.com

代理店名